

(2) 住民参加型空き家魅力UP協議会

低コスト・短工期・高クオリティの住民参加型空き家改修により、所有者の利活用発意を促進
3D技術やオンラインの内見により、利用者の空き家情報取得に関する問題を解消

● 事業の目的

- 空き家改修を気軽に行うキットの開発を住民参加型で行い、空き家を流通させるための阻害要因の改善を図る

● 活動エリア

- 福井県鯖江市

● 実施事業の概要

- 事業①: 空き家改修を低コスト・短工期・高クオリティで実施するための実証
- 事業②: 再生した空き家とのマッチングを加速させるICT技術の活用実証
- 事業③: 空き家バンクと連動し、全国に成功事例を周知啓発

● 事業実施で得た成果

- 事業①関係: 空き家改修キットの構築
- 事業②関係: 短期間で3件の閲覧者があり、閲覧者からの反響も大きく、有効性を確認
- 事業③関係: 活用事例は3月にホームページに掲載予定
- ワークショップ参加者: 78名、利活用物件数: 売却済1件

● 事業実施で得た課題

- 本モデルのスキームは汎用性があるが、住民との関わりにおいては鯖江市の協力があつたため実現できた。
- 他地域で展開するには空き家活用の担い手となるプレイヤーが必要

● 構成事業者名及び役割分担(構成事業者名:担っている役割)

- 地域事業主 わどう: 鯖江市での現地業務総括
- (株)LIFULL: オンライン内見サービスの提供、事業全体総括
- KUMIKIPROJECT(株): 床材や壁在等の「キット化」に向けた企画、空き家再生ワークショップの開催
- 鯖江市: 空き家情報収集協力、ワークショップ開催に向けた広報支援、地域住民への説明支援
- 白い雲不動産: 再生した空き家の流通担当
- 井波木材: DIYキットの開発協力と提供、ワークショップの技術的支援



3D撮影による
内覧映像

ワークショップ
の様子

